

令和3年1月吉日

受診者のみなさまへ

廃止となる検査および新検査のご案内

平素より当院の人間ドックをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。このたび当院の人間ドックにおきまして、検査内容の充実および精度の向上を目指し、2021年4月より検査内容の一部変更と新たな検査を開始いたします。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. コース内容の変更（項目変更によるコース料金の変更はございません。）

- **ジェネラルコース**

コース内に含むRF検査を、2021年4月1日より廃止させていただきます。

- **PETがんコース、プレミアムコース**

コース内に含むASO検査、RF検査を、2021年4月1日より廃止させていただきます。

- **スーペリアコース**

コース内に含むASO検査、RF検査、負荷心電図（トレッドミル）検査を、2021年4月1日より廃止させていただきます。代わりに肺LAA解析検査を追加させていただきます。

- **宿泊ドックコース**

コース内に含む負荷心電図（トレッドミル）検査を、2021年4月1日より廃止させていただきます。代わりにBNP検査（血液検査）を追加させていただきます。

2. 廃止・追加項目の説明

- **ASO検査、RF検査の廃止理由**

関節リウマチ・溶連菌感染症（それに伴う腎炎などの後遺症）用検査として、RF検査（リウマトイド因子）、ASO検査（抗streptolysin O抗体）を施行してまいりました。しかしながら『2018年第3回人間ドック健診専門医研修会』にて「リウマトイド因子については、人間ドックでの検査は推奨しない」とのコメントがありました。このため、改めて両検査について当院での過去データを検証したところ、これらの項目単独で、疾患が検出されることがないことを確認いたしました。手指のこわばりや痛みなどの自覚症状がある場合は、専門医（整形外科や膠原病内科等）の受診をお勧めしております。

- **負荷心電図（トレッドミル）検査の廃止理由**

負荷心電図検査は、不測の転倒事故を引き起こす可能性があること、また心疾患や高血圧などを理由に中止となることが多く、検査を実施しても運動負荷を十分につけられず、不十分な検査となってしまうケースがありました。このため、検査実施時の安全性を考慮し、廃止とさせていただくことにいたしました。

- **肺LAA解析検査とは**（2021年4月より開始の新検査）

肺のCTデータを用いて、肺全体または肺一部の空気が極端に減少したり、全く空気が入っていない状態を計測いたします。COPD(慢性閉塞性肺疾患)進行度の確認に有効です。ちょっとした動作でも息切れや息苦しさをを感じる方や、風邪をひいているわけでもないのに咳や痰が出る方は、COPDが原因となっている場合も考えられます。

- **BNP検査とは**

BNPとは、心臓を守るため心臓（特に心室）から分泌されるホルモンです。血液検査により心臓の負担の程度を確認することができます。心臓の機能が低下して心臓への負担が大きいほど多く分泌され数値が高くなります。

今後もより一層の健診内容の充実・サービスの向上に努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。なお、ご不明点やご質問などございましたら、コールセンターまでお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

医療法人知音会 中之島クリニック

フリーダイヤル 0120-489-401

(月～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:00)